

ふるさと小野町会 ふれあい通信

なつかしいふるさととの春

佐藤 水喜男

(浮金出身・埼玉支部)



五月に「尾久西あぐくま友の会」の伊藤賞会長以下四名が、第二のふるさと(位置)に「ふるさと小野町」に小野町の春を体験しようと企画、山菜採りに挑戦し、その想いを述べておりました。(会報24号掲載) 小生、仕事の関係で参加出来なかったのが残念でしたが、この記事は自分がふるさとで過ごした少年時代をふつふつと蘇らせてくれました。

半世紀程前のふるさと浮金の春から夏を思い起こすと、行政区あげての小学校校庭での「花見」に始まり、大がかりな田植え行事、山菜採り、野いちご取り、節句の柏餅用のかっしゅっぱ取り、田植え終了時の祝いの行事「さなぶり」等々があげられます。当時の資金は四方が未開発の山々

に囲まれ、山深かったこともあり、小学生当時は六十歳代だったばつぱに連れられて、日影山の麓や田母神(現郡山市田村町田母神)の境の山野まで何度も山菜採りに行ったものでした。弁当持参で長い時は五〜六時間も頑張ったものでした。

山の中で食べる弁当、おかずの「たくあん」、「ぼつ味の味噌漬」、「玉子焼き」の味は未だに忘れられない美味しさでした。

また、「さなぶり」の行事は農家にとって大きな意味のある祝事でした。

嫁いで行った女の人は、祝いの餅を持って実家に帰り、家族でご馳走、祝杯にあずかるというものでした。一方、行政区の行事としては、一大野球大会が開催され、全浮金で8チームがトーナメント制で実施されました。応援には老いも若きも繰り出し、それは盛大なものでした。勿論、選手のユニフォーム等あるはずもなく、思い思いの運動着着用でした。賞品は、ノートや鉛筆といった物でしたが、選手も応援団も現在のサッカー会場風景にも似た興奮状態だったことを覚えておきます。

当時のふるさととは、生活の中にそれなりの楽しみがあったのだと想いは馳せます。正に時代の変遷を感じ、「温故知新」を改めて考えさせられています。ふるさとと共に頑張らなくては。

8月15日は終戦記念日です 平和を祈念し正午に黙とうを

この日、日本武道館において、全国戦没者追悼式が執り行われます。

町でも式当日の正午にサイレンを鳴らしますので、その場で一分間の黙とうを行い、哀悼の意を捧げましょう。

楽しいイベント盛りだくさん おのまち夏まつり

今年も小野町商工会が中心となつて、まちなかでおのまち夏まつりを実施します。

たかむら踊り、花火打ち上げ、絵ねぶた展示など楽しく盛りだくさんのイベントを用意しております。

詳しくは新聞チラシをご覧の上、ご家族そろっておいでください。

- ▼日時 8月15日(水)
午後6時〜10時
- ▼場所 横町〜中通地内

個人事業税納期のお知らせ

個人事業税とは、個人で事業を行っている方に課税される税金です。

個人事業税の納期限は、第1期分が8月末日、第2期分が11月末日と定められており、今年度の第1期分は8月31日(金)となります。

県中地方振興局県税部から送付される納税通知書により、最寄りの金融機関で納期限までに納められますようお願いいたします。

また、預金口座から振替納税をする方法もありますので、県中地方振興局県税部にお申込みのうえご利用ください。なお、新しく口座振替を申し込まれた場合は、第2期分からの取り扱いとなります。

◆問い合わせ

福島県県中地方振興局県税部
☎024-9335-1125

東北で初めて福島県で人権フェスティバル開催 「JSGA」の祭典 2007ふくしま

平成19年10月7日(日)、8日(祝)の両日、「このちや」生きる」と「このちや」の大切さを啓発するために「みんなで作る『いのち』の祭典2007ふくしま」を、東北で初めてビッグパレット

ふくしまで開催します。

ビッグパレットでは、乙武洋匡氏による基調講演、劇団ふるさとぎやうばによる「人権ミュージカル」など楽しめてためになる催し物がいっぱいあります。入場は無料です。

また、これに先立って、プレフェスティバルが県内3方部(9月22日榎葉町、9月23日須賀川市、9月24日南会津町)で開催されます。人権ミュージカルが3方部で行われ、そのほかにも地域実行委員として参加している住民のみなさんの手作り企画がいっぱいあります。

人権という「堅い」イメージがありますが、にぎやかに楽しめるフェスティバルを準備して、ご家族そろってのご来場を心よりお待ちしております。

◆問い合わせ

福島県生活環境部
人権男女共生グループ
☎024-521-7958

